

令和5年度分

(令和6年)

粟ヶ窪保育所 保育評価表 (3)月(31)日 (1)組 保育士()

NO	評価内容	自己評価	他者評価	コメント		
①	子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮が来ている。	◎	◎			
②	見通しを持った保育をしている。	◎	◎			
③	子どもの発達や興味に沿った保育内容であり、子どもが意欲的に遊んでいる。	◎	◎			
④	子ども一人一人の理解を深め、受容しようと努めている。	A	子どもの思いを大切にしながら対応している。		◎	◎
		B	子どもに分かりやすい温かなことば遣いで穏やかに話している。		◎	◎
		C	自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取っている。		◎	◎
		D	「早くしなさい」とせかすことばや「だめ」「いけません」など制止や禁止のことばを不必要に用いないようにしている。		◎	◎
		E	「できない」「やって」など言ってくる子どもに対して、子どもの状況に応じて対応している。		◎	◎
		F	子どものサインを見逃さず対応している。		◎	◎
⑤	遊びに入れない子どもなど、全体に気を配っている。	◎	◎			
⑥	遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮している。	A	子ども同士の関係をより良くする様なことばがけをしている。		◎	◎
		B	喧嘩の場面では状況を適切に捉え、双方の思いを大切に对应している。		◎	◎
		C	年齢に応じた社会的ルールを身に付けていくように配慮している。		◎	◎
		D	子どもが保育士の手伝いをしたり、友だちを助けたり、協力し合う場がある。		◎	◎
⑦	保育士自身が楽しんで保育をしている。(楽しそうな表情ができる)	◎	◎			
⑧	子どもの姿様子について	げんき	子どもは、生き生きと元気に生活している。	◎	◎	
		すなお	子どもは、物事に積極的にかかわろうとしている。	◎	◎	
		よいこ	自分も友だちも大事にしている態度がうかがえる。	◎	○	
		よいこ	認め合い、支え合える人間関係になっている。	◎	○	
		よいこ	子どもは、明るい顔で楽しく遊んでいる。	◎	◎	
		よいこ	子どもは、誰とでも仲よく遊んでいる。	◎	◎	
自己の課題	子どもたちが「保育園が楽しい！ 行きたい！」と思える環境づくりができていたと思う。					

所長

湯田 幸二



記入方法 【 ◎とてもよい, ○よい, △配慮しましょう 】で評価します。

環境をセッティングすることによって、子ども達が能動的に活動できるよう工夫された保育がなされている。

